

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)

【公開番号】特開 2015-215609 (P2015-215609A)
 【公開日】平成 27 年 12 月 3 日 (2015.12.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-075
 【出願番号】特願 2015-87686 (P2015-87686)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/30

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 2 月 1 日 (2017.2.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

二色性物質およびホウ酸を含む樹脂フィルムから構成され、該樹脂フィルム内に該二色性物質の含有量が相対的に低い二色性物質低濃度部を有する偏光子であって、

該二色性物質低濃度部のアルカリ金属および / またはアルカリ土類金属の含有量が 3 . 6 重量 % 以下である、偏光子。

【請求項 2】

該二色性物質低濃度部が該樹脂フィルムに塩基性溶液を接触させることにより形成される、請求項 1 に記載の偏光子。

【請求項 3】

前記塩基性溶液がアルカリ金属および / またはアルカリ土類金属の水酸化物を含む水溶液である、請求項 2 に記載の偏光子。

【請求項 4】

前記二色性物質低濃度部の二色性物質含有量が 1 . 0 重量 % 以下である、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の偏光子。

【請求項 5】

前記二色性物質低濃度部の透過率が 5 0 % 以上である、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の偏光子。

【請求項 6】

厚みが 3 0 μ m 以下である、請求項 1 から 5 のいずれかに記載の偏光子。

【請求項 7】

前記二色性物質低濃度部が、搭載される画像表示装置のカメラ部に対応する、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の偏光子。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれかに記載の偏光子を有する、偏光板。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の偏光板を備える、画像表示装置。